



報道機関 御中

令和4年4月19日（火）午後2時 発表

射水市記者発表資料

件名 プラスチック資源循環を目指した取組を推進しています。
(担当 環境課 環境政策・保全係)

【事業の概要】

本市では、令和2年9月に「プラスチック資源循環戦略検討会」を設置し、海洋プラスチック問題等の課題解決に向けた全市的な取組を推進するため、協議・検討を進めてまいりました。

検討会委員の意見や、市民を対象とした「リサイクル意識調査」の結果を基にプラスチック資源循環の取組の第一歩として、令和4年4月25日から「プラスチック製容器包装」常時回収ステーションを設置します。この事業は、市民の利便性及びリサイクル率の向上を図ることを目的に、市内事業者に協力いただき、以下の2か所の設置からスタートするものです。今回の設置したステーションの回収量や利用状況を見て、今後の事業展開を検討していきます。

区分	設置場所	利用可能日	利用時間
1	射水市寺塚原836番地1 (株アースクリーン21エコステーション内)	毎日	午前7時から 午後7時まで
2	射水市戸破(江上)787番地 (株分家商店エコステーション内)	毎日	24時間

また、市民の皆様へリサイクルの大切さを再確認いただき、分別への理解をさらに深めてもらうことを目的とし、射水市のごみ分別動画「分別を知って もったいないを減らそう」を今年の4月に市HPで公開しました。小さいお子様から大人の方まで幅広い世代の皆様へリサイクルの知識を学んでいただけるような内容となっておりますので、是非ご覧いただき、資源物はしっかり分別すればリサイクルされることを実感していただければと考えております。

プラスチック資源循環を含めた循環型社会の実現を目指し、資源を正しく分別し、ごみの量を減らしていくことは、ごみ処理費用の縮減や、化石燃料使用量の削減による地球温暖化の防止につながります。また、本市においても問題となっている海洋ごみは不適切に捨てられたごみが海に流れついたものがほとんどであり、海の生物やその生態系、漁業に大きな影響を与えています。これらの問題を解決するためにも、市民、事業者、関係団体の皆様にご協力をいただき、プラスチック資源循環を目指していきます。

問合せ先

担当 市民生活部環境課（本庁舎）
担当：市井、安念、樺葉
TEL 0766-51-6624

別添

【「プラスチック製容器包装」常時回収ステーション】

<位置図>



【射水市ごみ分別動画「分別を知って もったいないを減らそう」】

